

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2015年10月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

10月1日発行 通巻270(毎月1回発行)

全会・クラブの参加で

「房総の山50選」を

成功させよう

10月号目次

・ 目 次	2
・ 9月理事会報告	3
・ 自然保護セミナー	4
・ 50周年事業・房総の山50選	5
・ ハイキングリレーエッセイ	太田 淑子 6
・ ハイキング報告	八巻 幸子 7
・ 著書の案内「松戸から登った山」	鈴木 寛太 8
・ 労山カレンダー申し込み案内	9
・ ゆう便り NO16	長池 康雄 10
・ 入会案内「NPO法人ゆう」	12
・ 県連便り	13
・ 9月・10月予定表	14

表 紙 紹 介

ちば山の会は、2016年に50周年を迎えます。その記念行事として日本列島横断に取り組んでいます。太平洋の安倍川河口から、南ア・中央ア・北アとつないで日本海の親不知がゴールです。

9月26・27日で、千畳敷から宝剣・木曽駒をOBと一緒に縦走し、民宿では、思い出話に花が咲き、最後は持病・病院の話でしめました。
(今月号は、予定していた会紹介が届きませんでした。編集者が参加した写真を使わせていただきました)

千葉県連盟・後半の重要案件のお知らせ

千葉県連 理事会

9月17日（木）に開催された、千葉県連理事会で報告し、確認された重要案件をお知らせすると同時に、参加・協力をお願いします。

◆ 千葉県連創立50周年記念事業について

1、バリ島サンライズトレッキング

① 実施日 2015年10月14日（水）～10月20日（火）

② 参加人数 24名（9会）

2、ふるさとの山を登ろう「房総の山50選」

① **全会・クラブの参加で実施（1山でも、50全山でも、会として、個人でも参加可）**

② 50全山の登山報告書をガイドブック的にまとめる。登山数の少ない会の報告書を優先する。

③ 10月4日（日）キックオフを鬼涙山で実施し、「房総の山50選」をスタートする。

・ 集合 時間 場所 : 10時 仏母寺駐車場（クリーンハイクの駐車場）

「房総の山50選」のスタートです。全会の参加をお願いします。

・ 当日、近くの「房総の山50選」の登山を計画し、交流登山を計画して下さい。

④ 10月25日（日） 愛宕山集中登山 実施日は決定 詳細は後日連絡します。

愛宕山は、自衛隊の基地となっていて、入山には、許可が必要です。

10月25日（日）は愛宕山の開放日です。このチャンスに全会・クラブが愛宕山登山を計画して下さい。詳細は、10月22日（木）県連理事会で確認します。

⑤ 各会・クラブで取り組む「房総の山50選」からの登山を、9月中に連絡をお願いします。（広木まで、Eメール danphiro@zpost.plala.or.jp）出そろった時点で、報告書の分担を決めたいと思います。ご協力をお願いします。

3、50周年記念誌発行については、10月29日（木）実行委員会で正式に取り組みを開始予定です。参加協力をいただく皆さんには、別途連絡をします。

☆ 50周年記念事業全般に対し、ご意見・要望をお寄せください。

◆ 2016年度（第50期）・2017年度（第51期）定時総会について

1、実施日 2016年3月6日（日）

2、会場 千葉県総合スポーツセンター（予定）

☆ 役員の選出、特に事務局・各委員会への推薦にご協力をお願いします。

☆ 2016年度会計の根拠となる、11月末の会員数の報告をお願いします。

2016年は、定時総会の開催年度です。実施日・会場は例年同様、3月第一日曜・県スポーツセンターを予定しています。議長・書記など総会役員のご協力をお願いします。

◆ 全国連盟 第32回総会について

1、実施日 2016年2月20日（土）・21日（日）・

2、会場 晴海グランドホテル

3、代議員 千葉県連盟の代議員は3名です。県連理事からの出席をお願いします。

◇ 「登山時報」の購読を検討して下さい。見本誌が必要な時は連絡を下さい。

購読部数 0 の会は、積極的な協力をお願いします。

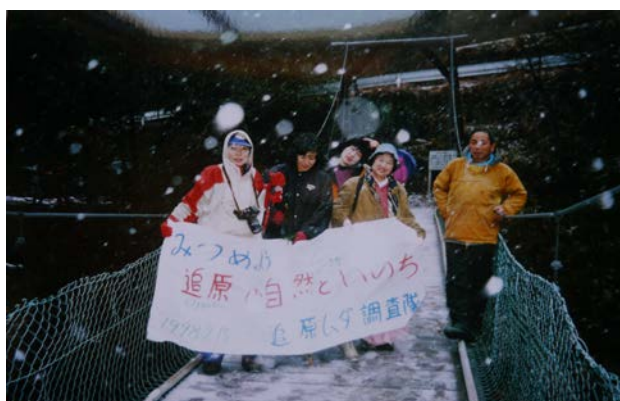
購読する時は、会・クラブの担当者に申し込むか、広木まで連絡をお願いします。

・購読料 月 310円 年間 3,720円

ちばの自然と



いのちを守ろう



追原ダムの教訓を思い出そう

千葉労山創立50周年記念講演

13:00 開場

13:30 開会

13:45 講演

- ・「房総半島の地形景観とその成り立ち」

- ・ 八木 令子 博士

千葉県中央博物館地学研究科

14:30 千葉労山50周年記念講演

- ・「千葉労山の自然保護運動の歴史」

- ・ 房総半島に生きる人達と自然の関わり

- ・ う沢 喜久雄氏

ふわくハイキングサークル名誉会長

千葉労山 元自然保護委員長

自然保護セミナー

主催 千葉労山

- ・ 開催日 2015年11月14日(土) 13時～16時

- ・ 会場 千葉市文化センター・セミナー室 (千葉市中央区)

JR千葉駅東口より徒歩7分

- ・ 参加費無料 先着150名(正直きつい目標です。ご協力を!!)

千葉労山は、創立以来「ふるさと房総の自然を守る」運動に全力で取り組んで来ました。創立50周年の節目を、自然保護の歴史に学び、房総の自然の現状を見つめ、この素晴らしいふるさとの自然を守る運動を、引き継いでいく出発の節目にしたいと思います。

自然保護セミナーは、自然保護の取り組みを学び、風化させないために計画しました。

房総の山50選

標高 順	山 名	山名ヨミ	標高 m	場 所	地形図名 1/25,000	三角点△ 標高点・	地形図に 山名有無	備 考 「」は地形図の山名
1	愛宕山	アタゴヤマ	408	安房鴨川駅西10km	金束	△	○	自衛隊基地、許可必要
2	鹿野山	カノウザン	379	佐貫町駅東9km	鹿野山	・	○	ゴルフ場、白鳥神社
3	清澄妙見山	キヨシミョウケンサン	377	安房天津駅北4km	安房小湊	・	○	「妙見山」、神社
4	二ツ山	フタツヤマ	376	安房鴨川駅西11km	金束	・	○	愛宕山近く
5	安房高山	アワタカヤマ	365	安房鴨川駅北西9km	鴨川	△	×	請雨山近く
6	御殿山	ゴテンヤマ	364	南三原駅北北西8km	金束	△	○	伊予ヶ岳・富山近く
7	富山	トミサン	349	岩井駅東北東3km	金束	△	○	三角点は北峰
8	石尊山	セキソンサン	348	上総亀山駅東南東6km	上総中野	△	○	七里川温泉から登る
9	山ノ神	ヤマノカミ	348	安房鴨川駅西北西12km	金束	△	×	横尾林道
10	元清澄山	モトキヨシミヤマ	344	上総亀山駅南6km	坂畑	△	○	保台ダムか郷台林道から登る
11	八良塚	ハチロウツカ	342	上総亀山駅南西9km	坂畑	・	○	高宕山の続き
12	御嶽山	オンタケサン	341	上総中野駅南西5km	上総中野	・	○	麻綿原林道、クラゲ山
13	伊予ヶ岳	イヨガタケ	336	岩井駅東北東6km	金束	△	○	三角点は北峰
14	嶺岡浅間	ミネオカセンケン	335	安房鴨川駅西7km	鴨川	1等△	○	神社
15	大日山	ダイニチヤマ	333	南三原駅北北西7km	安房古川	△	○	御殿山近く
16	高宕山	タカゴヤマ	330	上総亀山駅西南西10km	鬼泪山	・	○	315m三角点は別
17	三郡山	ミヨオリヤマ	330	安房鴨川駅西北西11km	金束	×	×	3郡(天羽・君津・安房)の境界
18	鋸山	ノコギリヤマ	329	浜金谷駅南東2km	保田	1等△	○	浜金谷から登る
19	高鶴山	タカツルサン	326	太海駅西北西6km	鴨川	・	○	上神社から登る
20	津森山	ツモリヤマ	320	保田駅東9km	金束	×	○	をくずれ水仙ロード
21	嵯峨山	サガヤマ	315	保田駅東北東4.5km	金束	△	×	水仙ビークの隣
22	経塚山	キョウツカヤマ	311	南三原駅北6km	安房古川	△	○	踏跡あり
23	人骨山	ヒトホネヤマ	292	保田駅東8km	金束	△	○	津森山近く
24	大福山	ダイフクヤマ	292	養老溪谷駅西南西3km	久留里	・	○	梅ヶ瀬溪谷から登る
25	上総富士	カスサフジ	285	上総松丘駅西北西2.5km	久留里	・	○	「富士山」、ゴルフ場神社
26	豊岡愛宕山	トヨオカアタゴヤマ	283	上総湊駅南東9km	鬼泪山	・	○	「愛宕山」、富津市民の森
27	三石山	ミツイシヤマ	282	上総亀山駅南2.5km	坂畑	・	○	三石観音寺
28	大塚山	オオツカヤマ	280	上総亀山駅西南西4km	坂畑	△	○	松丘大塚山
29	度祇巖山	トビイロヤマ	278	安房鴨川駅北北東4km	鴨川	△	×	痔(モウケ)神社より登る
30	御所塚山	ゴショツカヤマ	271	飯給駅西南西3km	久留里	1等△	×	山砂採掘場の上
31	鬼泪山	キナダヤマ	268	佐貫町駅東南東5km	鬼泪山	△	○	320m三角点はマザー牧場内
32	野々塚	ノノツカ	268	上総興津駅北北西5km	上総中野	1等△	○	上総中野から県道177号
33	烏場山	カラスバヤマ	266	和田浦駅北4km	安房和田	△	○	花嫁街道
34	殿中山	テンチュウサン	263	総元駅南西3km	上総中野	・	○	金網、竹林
35	津辺野山	ツベノヤマ	259	安房勝山駅東3km	保田	△	○	踏跡あり
36	伊藤大山	イトウオオヤマ	246	大多喜駅西4km	大多喜	△	○	頂にアンテナあり
37	三条大塚山	サンジョウオオツカヤマ	241	西畑駅南1.5km	上総中野	△	×	自然公園万葉の道
38	浅間山	アサマヤマ	225	大多喜駅西北西3km	大多喜	・	○	踏跡あり
39	高塚山	タカツカヤマ	216	千倉駅南南西4.5km	千倉	・	○	1等三角点は別
40	水室山	ミムロヤマ	215	上総湊駅東南東5km	鬼泪山	△	○	志駒から登る、ゴルフ場の東
41	鴨川富士	カモガワフジ	209	安房鴨川駅北北西3km	鴨川	△	×	打墨から登る
42	金比羅山	コンピラサン	208	九重駅北6km	安房古川	△	○	海老敷から登る
43	関大塚山	セキオオツカヤマ	199	上総湊駅東南東8km	鬼泪山	△	○	「大塚山」、踏跡あり
44	房の大山	ホウノオオヤマ	193	館山駅西南西8km	館山	1等△	○	「大山」
45	久留里愛宕山	クルリアタゴヤマ	192	久留里駅西2km	久留里	・	○	「愛宕山」、教習所の北
46	音信山	オトブレヤマ	186	高滝駅西北西2.5km	上総横田	・	○	上総久保駅から登る
47	城山	シロヤマ	183	富浦駅北東3km	那古	・	○	道の駅おおつの里から登る
48	野見金山	ノミゲヤマ	180	上総鶴舞駅東南東4km	鶴舞	△	○	公園の南、ゴルフ場
49	大多喜高塚山	オオタキタツカヤマ	179	東総元駅西南西1.5km	大多喜	△	○	「高塚山」
50	江見大塚山	エミオオツカヤマ	175	江見駅西2km	安房和田	△	○	「大塚山」、踏跡あり

2015年10月4日(日) 鬼泪山でキックオフを実施しました。

各会・クラブの参加で、千葉県連盟創立50周年を祝おう！

岩手の山（六角牛山）で意外な出会い

ふわくハイキングサークル 大田 淑子

2013年5月の連休に遠野の六角牛山（1294m）に娘と登ることにした。その山は釜石の実家に帰る時、遠野市内を過ぎると左手に牛が寝そべっているように見える山だ。

前日は天気がよかったが夜から雨になり気温も下がった。朝まで降っていた雨は旅館を出るころにはあがっていたが雲は厚く空を覆っていた。登るべきか否か思案しながら遠野駅からでレンタカーで登山口を目指して出発した。

その時点で登山は諦めていた。六角牛神社のそばに駐車し登山口まで行ってみようと林道を歩き始めた。登山を諦めていたので、ザック等は車の中に置いたままにしていた。

約1時間ずっと登りの林道を歩き、登山口に着いた。天気は曇り状態だったが朝に比べれば雲が薄くなっていた。車が何台か止められる広さがあり、そこから山頂付近も望めた。

少しうろうろしていると、石川県ナンバーの軽ワゴン車が来て登る準備をしている。

ご夫婦らしき2人連れに、「登るんですか？ 私たちも登ろうと思っていただけ、朝天気が悪かったから諦めて下の神社のところに車を置いてきたんです」と話しかけた。そうしたら、男性の方が「登りたいんでしょ！ 車を取り一緒に行つてあげますよ」と言うてくださり、お願いすることにした。

神社まで車中の十数分の間に、石川県金沢の労山の方で震災のボランティアで釜石や石巻のボランティアセンターに参加しているとわかった。私も何度か参加しているのでこんなところで労山の方に出会うとは感激でした。千葉の労山はすごい取り組みをしていますねとボランティアの取り組みのことをご存じだった。その後、車に戻り登山の準備をして無事山頂に立つことができた。六角牛山は途中まではなだらかな登りで5合目ぐらいから岩石のごろごろ道で急登だった。雨上がりだったので岩が滑りやすく苦勞した。頂上付近は明け方まで降った雨が枝につき枝に着いた水分が凍っていた。天気がよければ、早池峰山も見えるというがわからなかったが、山並みは見渡せ満足して下山した。

その後の7月、その方に白山の案内をお願いしたりと交流が始まった。

翌年の夏のある日突然電話があった。

岩手にボランティアに行き金沢に帰る途中で、千葉の最高峰の山に登ろうと思うので教えてほしいというのだ。「千葉の山の最高峰は愛宕山というが、自衛隊の通信基地になっていて登れないのです。

そして今の千葉の山はヒルがいますよ」というとヒルは嫌いだからどこかいい山はないかというので鋸山を提案した。

後日、鋸山に海近くから登り大変感激したとハガキが届いた。

岩手の山でお世話になった方が労山の方だったということで印象に残る交流ができた。

伊 吹 山

東葛山の会ハイキング委員
八巻幸子

滋賀県と岐阜県の県境にある、日本百名山のひとつ伊吹山（1377m）があります。これまでに3～4回登ったことがあり、上野登山道、西登山道からの登りがほとんどです。

小さな子供、日傘をさして歩く人と気軽に登れる山です。

登山道には、サラシナショウマ、クガイソウ、フウロウ、メタカラコウ（黄色）、コゴメグサとさまざまなお花が咲いています。

また山頂に着くと日本武尊像がありその周りには、お店があり山頂とはとても思えない景色ですが山頂からの景色はとてもよく、山頂のお花畑にはシモツケ、イブキジャコウソウ、キスゲ等が咲き、ボランテイアの方に花の名前を聞いている方も。

この頃はあまり山には行かず、もっぱらウォーキングが主なのです。

私には丁度良い山でした。

西登山道入口付近に「芭蕉」の句碑があります。

そのままよ 月もたのまし 伊吹山

.....

労山の機関誌 「登山時報」 購読のお願い

「登山時報」は、全国の仲間と千葉県連盟の会・クラブをつなぐ情報誌です。

10月号には、秋の気象が特集されています。「女心と秋の空」一昔前には良く聞きました。今は、良く当たる予報がテレビ・スマホなどから得られます。

良くご存知の「エルニーニョ」は、「赤道直下の海面温度が上昇し、地球規模で異常気象をもたらす」現象です。では、クエスチョンです、エルニーニョの逆は何て言いますか？ そしてその現象とは？？？

天気予報の精度は上がったのに、なぜ気象遭難は減らないのか？

登山時報で学んでください。

購読の連絡は、各会・クラブの担当者から、全国連盟に連絡をお願いします。

（広木でも結構です：danphiro@zpost.plala.or.jp）

著 書 紹 介

本書は、2年前にまとめた「松戸から登った山65選」に、加えて自費出版した。自信の山行をまとめた自費出版は良く目にしますが、自分の居住からの山行をまとめた事に、強いこだわりと魅力を感じます。

千葉県連の仲間には、仲間価格で付き合っただけの事です。
ぜひ、購読をお薦めします。

(消費税込 1,728 円 ですが、労山仲間価格で 2部以上・送料込 1,500 円)
9月号で紹介しましたが、印刷の関係で良く出なかったので再載しました。

- ・ 連絡先・申し込み先 Eメール kan-4605@ka8.koalanet.ne.jp
- ・ 問い合わせ先 Eメール danphiro@zpost.or.jp



著者紹介

鈴木 貫太 (まつど山翠会 所属)

静岡県浜松市生まれ・秋田県長信田村に疎開

前半は省略します

- ・ 1973年 東京都勤労者連盟の自然保護担当理事に就任。天祖山保護運動に参加
- ・ 1978年 日本勤労者山岳連盟役員に就任。自然保護・組織を担当
- ・ 2004年 自然保護憲章制定委員会 事務局を担当
- ・ 1982年 松戸山の会を創設 初代会長
- ・ 2001年 松戸山翠会を創設 初代会長

「労山自然保護憲章」とは

2006年に制定される。労山は創立(1960年)以来、自然保護問題に正面から取り組み、自然を破壊し登山を阻害開発に反対して来た。また「山からゴミを一掃しよう」とクリーンハイクを定着させた。

私たちは、登山文化の継承発展と、山岳自然と登山者との新しい共存をめざし、ここに「労山自然保護憲章」を定めた。

著者は、自然保護憲章制定委員会の事務局を3年間担当し、憲章制定に多大な力を発揮した。労山の自然保護運動の基礎をきずいた功労者である。

2016年の労山カレンダーの申し込みが始まっています。早急に全国連盟に申し込んで下さい。

申し込みは、 F A X : 0 3 - 3 2 3 5 - 4 3 2 4

Eメール：jwaf@jwaf.jp

- ・ 一部 1, 0 0 0 円 : 各会・クラブでまとめて申し込みください。
- ・ 料金は、千葉県連盟でまとめます。(申込み数量を、広木まで連絡を下さい。)

2016年 労山カレンダー申込書 F A X 0 3 - 3 2 3 5 - 4 3 2 4

地方連盟	千葉県勤労者山岳連盟 所属	
申込み部数	発注部数 _____部	
名入れ	☐ 希望する ☐ 希望しない	
希望する 名入れ等		
送付先		

ゆう便り NO16

長池 康雄（ちば山の会）

NPO法人ちば労山ゆう」の正会員・賛助会員のみなさん。

台風18号から変化した豪雨による関東・東北の大水害の悲報が冷めやらぬなか、常磐高速中郷SAで仮眠したあと目的地の南相馬市小高地区に向かいました。横断する小河川は平常よりかなり水位が上がっているように見えたが被害の痕跡はなく、回復した好天のなか穏やかな流れを見せていました。

南相馬市小高のボランティア活動センターは以前の位置から少し移動して、地元旅館の別館にセンターを置いておりました。駐車スペースなど多少狭隘になっていますが、今日も外国の方々を含め各地から100人くらいのボランティアが参集しています。

では、早速・・・

1、日時 2015.9.12(土)～13(日)

晴れ

2、参加 22名

3、活動場所 南相馬市ボランティア活動センター

4、宿泊場所 峠の森自然公園キャンプ場

5、活動内容

・12日 一般家屋敷地内の雑草木伐採作業

ボラセンから東に向かい国道6号を横断し少し山側に入った民家の点在地区が今日の作業場所でした。予定の家屋の周りは震災以来手が入ったことが無かったのか、雑木、竹、セイタカアワダチソウ、雑草らが繁茂し家を隠さんばかりです。ボラセンから持参したチェーンソー、刈払機、手

鎌、鋸など思い思いの道具を手にして背丈を越える雑草木の群に突入していきます。



生い茂った樹木の伐採作業

チェーンソーや刈払機の轟音が響いてあたかも林業仕事の趣です。日差しが強く猛烈な暑さに包まれ、頭からの汗が全身を流れ落ちます。震災当初唐桑半島での瓦礫除去作業などを彷彿させる久しぶりのハードな作業になりました。

適度な休息を取りつつ進めてはいたのですが、お一人が熱中症と思われる症状で救急入院を余儀なくされる事態が生じましたが、幸い翌朝はお元気な様子で視察に同行されましたので一安心でした。



チェーンソーのメンテナンスの指導

ボラセンに戻って使用した道具類を返却し、チェンソーのメンテナンスを行います。この慣れない作業に四苦八苦、遂にボラセンの統領？に技術指導を仰ぐ破目になりました。

しかも、微妙な研磨作業のノウハウまで懇切に教えてもらい、これはこれでとても有意義な経験になりました。

ボラセン扱いの格安料金で「はらまちユッサ」の温泉を楽しみ、町営「峠の森自然公園キャンプ場」にテントを広げましたが、夜景が美しく、早朝の山並み遠望もすばらしい良いベースです。



峠の森キャンプ場

・ 13 日 被災地等の視察

請戸は漁港を中心とした小集落で、被災の痕跡が手つかずで残されています。その海岸近く生徒数 100 名ほどの小学校がありますが、被災時、1 生徒の経験を信じて遠くの小山に全員無事に避難できたことが感動を呼ぶエピソードとして語られているところでした。

次に人影のない浪江町を通り「希望の牧場」に向かいます。

「希望の牧場」は放射線を受け殺処分と決められた肉牛を、国の方針に抗して飼いつける牧場主の主張の場で、地域の牧場主から預かった 330 頭の牛を余命の続く限り飼っていくとのこと。飼育の継続には飼料の確保に大変な苦労を重ねているようです。



請戸地域は、被災当時のままです

※帰路、理事長の勧める四倉漁港の料理店に寄り、「海鮮丼」を昼食にしましたが、これが味、ボリュームとも秀逸。 ”目から鱗”でした。

もし、このあたりにお出かけの節は訪ねてみてはいかがでしょうか！

（コマーシャルフィーを受けているわけではありませんよ。理事長も？ …ん”）



入 会 案 内

NPO 法人「ちば労山ゆう」

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、多くの命、家族の絆、築き上げた生活、津波は全てを奪って行きました。そして、4 年経った今も、多くの人々の生活を苦しめています。

福島 of 被害者は；先祖伝来の、生まれ故郷に帰る事も許されません。この大災害に対し、千葉県勤労者山岳連盟は震災直後から支援活動が続けて来ました。気仙沼から石巻、そして福島へと支援活動の輪を広げて来ました。

NPO 法人「ちば労山ゆう」は、被災地・被災者に寄り添った、息の長い支援を行っていききたいという思いで立ち上げました。

今、支援活動への参加者は、激減しています。テレビで見た、被災地の惨状を思い出し、「ゆう」を立ち上げた初心を忘れないで下さい。

出来る人が、出来る時に、出来る事を
を、合言葉に、支援活動を継続して行きたいと思います。

■会員種別

正会員：この法人の目的に賛同する個人及び団体
総会において議決権を有します

賛助会員：この法人の事業を援助する個人及び団体
当法人の活動を財政面から支援します

■会費（年会費）

正会員： 1, 000 円

賛助会員： 500 円

- ・ 今年度から、会費を値下げし入会し易くなりました。
- ・ 被災地へ災害支援に行かれる方は、ボランティア保険に加入してください。年間保険料（震災タイプ A 490 円）は自己負担、加入の手続きは当法人にて行います。

.....

入会申込書

正会員		賛助会員		いずれかに○を付してください
お名前		所属会		
ご住所	〒			
TEL		e-mail		

* ご記入いただきました個人情報は、当法人の運営・管理のため使用いたします。それ以外の目的には使用いたしません。

県連たより

千葉県勤労者山岳連盟（千葉労山）

- ◎ 県連盟事務所
〒262-0033
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101 号室
TEL・FAX： 043-306-1190
Eメール：rousanchiba@grape.plala.or.jp
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
(県連事務所に常駐者はいません)

- ◎ 千葉県連ホームページ
<http://www.cwaf.jp>
県連盟への問い合わせは、上記ホームページ
事務局への問い合わせまでお願いします。
- ◎ 加盟会会員の事故一報送付先
教遭委員長・岡田 賢一
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
Fax：043-271-4704
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず
送付の事。
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先
機関紙委員会・広木 国昭
danphiro@zpost.plala.or.jp
- ◎ 連盟費振込み先
郵便振替口座 00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先
口座番号：ゆうちょ銀行
00240-8-98419
加入者名：NPO法人 ちば労山ゆう
代表者 吉田 哲治
- ◎ その他、県連盟、全国連盟への、
ご意見・問い合わせなどは・広木まで

NPO法人「ちば労山ゆう」

- 「ちば労山ゆう」とは、東日本大震災を支援するために、千葉県勤労者山岳連盟を母体として活動を始めた、被災者支援NPO法人です。
- ◎ 「ちば労山ゆう」への入会は
千葉県連盟ホームページから
常時入会出来ます。
 - ・入会申し込みは
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
 - ・「ちば労山ゆう」への問合せは
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>

 - ◎ 支援活動日のお知らせ
 - ・10月の支援活動は中止
 - ・11月28日・29日
 - ◎ 支援物資販売活動について
皆様のご協力により、交通費の補助に役立っています。
引き続きご協力をお願いします。
三陸・気仙沼直送の支援物資は
「おさしみわかめ」「さしみこんぶ」
「くきわかめ」「すき昆布」
「とろろこんぶ」
牡鹿半島の「塩蔵わかめ」
常時在庫あります。
宅配も、相談下さい。

支援物資に関する問い合わせは
下記アドレスに連絡を！

danphiro@zpost.plala.or.jp



県連活動予定表

11月		行事予定	10月		行事予定
1	日		1	木	
2	月		2	金	
3	火		3	土	
4	水		4	日	「房総の山50」キックオフ・鬼涙山
5	木		5	月	
6	金		6	火	県連役員会
7	土		7	水	
8	日		8	木	
9	月		9	金	
10	火	県連役員会	10	土	
11	水		11	日	
12	木		12	月	
13	金		13	火	
14	土	自然保護セミナー	14	水	バリ島トレッキング 出発
15	日		15	木	
16	月		16	金	
17	火		17	土	関東ブロック自然保護集会
18	水		18	日	〃
19	木	県連理事会	19	月	
20	金		20	火	バリ島トレッキング 帰国
21	土		21	水	
22	日		22	木	県連理事会
23	月		23	金	
24	火		24	土	
25	水		25	日	「房総の山50」統一登山愛宕山
26	木	50周年実行委員会	26	月	教遭委員会
27	金		27	火	NPO役員会
28	土	NPO支援活動	28	水	
29	日	〃	29	木	50周年実行委員会
30	月		30	金	
			31	土	

発行者：千葉県勤労者山岳連盟

〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18

レジデンス幕張台 101号室

TEL・FAX 043-306-1190（事務所に常駐者はいません）

発行責任者：吉田 哲治 編集責任者：広木 国昭

問い合わせ先：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ 事務局への問い合わせ